

国語科（国語総合）学習指導案

大分県立大分雄城台高等学校

日時	令和2年 1月 28日（火曜日） 6 限		
対象	普通科 1年4組（男子18名・女22名／計40名）	指導者	小野 裕史
1 単 元 名	2 随筆と日記 『土佐日記』 「帰京」 日記に書かれた平安時代の旅の様子や登場する人々の心情を理解する。		
2 単 元 目 標	<p>○文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりしようとする。（関心・意欲・態度）</p> <p>○文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりする。（読む能力）</p> <p style="text-align: right;">〔「国語総合」の内容C「読むこと」(1)エ〕</p> <p>○文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにする。（知識・理解）</p> <p style="text-align: right;">〔「国語総合」の「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」(1)イ(イ)〕</p>		
3 取り上げる言語活動	<p>「帰京」を読んで、作者の心情についての理解を深めるために、グループ活動を通して自分の経験と結びつけて考える。</p> <p style="text-align: right;">〔「国語総合」の内容C「読むこと」(2)エ〕</p>		
4 題 材（学 習 材）	『土佐日記』 帰京 紀貫之 （新探求国語総合 古典編 桐原書店）		
5 単元・教材設定の理由	<p>(1)学習者観： これまでの学習により、重要古語や文法に注意しながら読んでいくことで、おおまかには内容を読み取ることができるようになってきている。しかし、現代語訳することで満足し、文章に含まれる教訓や登場人物の心情などを理解することで古典を読み味わおうとする姿勢のある生徒は少ない。</p> <p>(2)指導観： 作者の心情を読み取るために、帰京してから最後の一文にいたるまでの場面における心情の変化とその理由について確認する。作者にとってこの作品がどのような意味を持つものであるのかを確認し、そのうえで「とく破りてむ。」に込められた心情について考えさせ、それを他者と共有することで深い理解へとつなげる。</p> <p>(3)学習材観： 紀行文的な内容の日記文学である。漢文では表現しきれない細かな心のひだを、ひらがなを用いることによりなめらかに、そして豊かに表現しきったその内容からは、時を超えて不変の人間存在を読み取ることができる。現代に生きる我々と通ずるものを理解させる作品として適していると考ええる。</p>		
6 具体的な評価規準	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読もうとしている。	書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読んでいる。	読むことに必要な語句の意味、用法などについて理解し、内容読解に役立っている。

7 指導と評価の計画	具体的な評価規準と評価方法	主な学習活動
<p>1次 5時間</p>	<p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読むことに必要な語句の意味、用法などについて理解し、内容読解に役立てている。 (知識・理解) ・書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読んでいる。 (読む能力) <p>【評価方法】</p> <p>「記述の確認」</p>	<p>○『土佐日記』に関して理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学作品としての価値や全体的な内容について確認する。 ・「門出」「かしらの雪」において古文常識や重要古語などを理解する。 ・「門出」「かしらの雪」の読解をする。
<p>2次 3時間</p>	<p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読んでいる。 (読む能力) <p>【評価方法】</p> <p>「行動の確認」 「記述の確認」</p>	<p>○「帰京」の場面を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代語訳し内容を理解する。 ・登場人物の心情の変化をその理由とともに把握する。 ・「とまれかうまれ、とく破りてむ。」に込められた心情について、自分の考えをまとめる。
<p>3次 1時間 (本時)</p>	<p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読もうとしている。 (関心・意欲・態度) ・書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読んでいる。 (読む能力) <p>【評価方法】</p> <p>「行動の確認」 「記述の分析」</p>	<p>○グループ学習で自分の考えの発表を行い、他者の意見と比較することで自分の考えを深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者との意見交換を通して、多様なものの見方を知ることによって、同じ問題に対する自分の考えを再検討し、意見としてまとめる。
<p>4次 1時間</p>	<p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読んでいる。 (読む能力) <p>【評価方法】</p> <p>「記述の確認」</p>	<p>○学んだ内容を自分の経験と結び付けて考えることで、作者の想いを実感を伴って理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分にとって特別なもの」にも関わらず「遠ざけていたいもの」という存在について、自分の経験を振り返り考える。 ・『土佐日記』を書き終えた貫之の気持ちについて考え、自分の考えをまとめる。

本 時 案

本時の目標	<p>○文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりしようとする。 (関心・意欲・態度)</p> <p>○文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりする。 (読む能力)</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

展 開

学習活動	指導内容	時間	評価規準・方法など
①前時の活動内容を振り返り、本時の目標と課題を確認する。	○前時までを振り返らせ、本時の目標と課題を確認させる。 貫之にとって単なる記録ではなく、自分の思いの丈を込めたものであることを確認させる。	5	
<p>【課題】紀貫之にとっての『土佐日記』の持つ価値を踏まえたうえで、「とまれかうまれ、とく破りてむ。」という言葉に込められた心情を理解する。</p>			
②個人で考える 課題に対して自分の考えをまとめる。	・ワークシートに自分の考えを整理させる。 ・机間指導をして進捗状況を確認し、適宜助言を行う。	10	<p>【評価規準】</p> <p>書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読もうとしている。 (関心・意欲・態度)</p> <p>【評価方法】</p> <p>「行動の確認」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボード ・ワークシート
③グループ活動Ⅰ 自分の考えの発表を行い、他者の意見と比較し、考えを深める。	・他者の意見をメモしながら聞くように指示する。 ・メモを元に他者の意見を伝えるように指示する。 ・ワークシートに書き込んで考えを整理させる	10	
④グループ活動Ⅱ 話した内容の発表を行い、自分の意見と比較し、考えを深める。	<p>《想定される意見》</p> <p>「書き尽くせないことに対する苛立ち」「人に見られたくないという恥じらい」等</p> <p>《期待される意見》</p> <p>「自分の感情を込めすぎたことを隠そうとする気持ち」「日記は悲しみの記憶そのものなので見たくない」「全ての思いを込めた日記を見ると娘への思いが鮮明によみがえってくるため辛い」等</p>	10	<p>【評価規準】</p> <p>書き手や文章中の人物のものの見方や考えの進め方、また作品全体の筋や、場面や人物の心情の変化に注意して読んでいる。 (読む能力)</p>
⑤個人で考える 話した内容をもとに、自分の考えを整理する。		10	
⑥本時の学習内容を振り返り、自己評価を行い、授業の感想を書く。	・本時の学習内容について振り返りシートに記入させる。 次時の活動の予告をする。	5	<p>【評価方法】</p> <p>「記述の分析」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボード ・ワークシート